

共通評価項目

態度評価

課題ポートフォリオ

「実習態度」のルーブリックおよび形成的評価

学習活動	評価規準	評価の観点	評価資料	評価基準（尺度）			
				S	A	B	C
実習態度	互いに自律し、尊重し、支え合いながら、人間関係を構築・発展できる	ディプロマポリシー1 ・グループメンバーとの関係構築（自律・支えあう） ・リーダーシップ ・メンバーシップ	観察対話	リーダーシップ、メンバーシップを發揮し、グループメンバーとの関係が発展している	グループメンバーの状況に配慮し、互いに高め合えるよう行動し、関係を築いている	グループメンバーと互いに自律し、支えあいながら関係を築いている	グループメンバーと協調していない
	看護師を目指すものとして、心身の健康を自己管理できる	ディプロマポリシー1 ・体調の維持 ・ストレスコントロール ・体調管理表の記載・提出	観察対話	体調が維持でき、ストレスに対してセルフコントロールしている。体調管理の報告は自らしている	体調が維持でき、ストレスに対してセルフコントロールしている。体調管理の報告は促しのもとでいる	体調が維持できない時がある。また、ストレスに対してセルフコントロールできない時がある。体調管理の報告は自らしている	体調が維持できない時がある。また、ストレスに対してセルフコントロールできない時がある。体調管理の報告は促しのもとでいる
	看護師としての責務を自覚し、対象の意思決定を支え、倫理的な判断を基に看護を実践できる	ディプロマポリシー2 ・対象の尊厳及び権利の尊重 ・個人情報の保護（守秘義務、個人情報の取り扱い）	観察対話	常に対象の立場に立ち行動している。かつ、守秘義務を遵守し、取得した個人情報を適切に取り扱っている	対象の立場に立ち行動していない時がある。または、守秘義務の遵守や取得した個人情報を適切に取り扱っている	対象の立場に立ち行動していない時がある。または、守秘義務の遵守や取得した個人情報を適切に取り扱っていない場合があるが振り返っている	対象の立場に立ち行動していない時がある。かつ、守秘義務の遵守や取得した個人情報を適切に取り扱っていない
	チームの一員であることを自覚し、行動に対する責任を持つことができる	ディプロマポリシー4 ・看護学生としての接遇マナー（挨拶、身だしなみ、言葉遣い、表情、態度） ・ルール、時間の厳守 ・チーム（医療従事者、実習指導者、教員、学生）の一員としての自覚（報告・連絡・相談・確認） ・感染管理（スタンダートプリコーション） ・安全管理	観察対話	看護学生として素晴らしい接遇マナーを身につけています。また、ルールや時間を守っています。チームの一員として報告・連絡・相談・確認が適切なタイミングでき、感染管理・安全管理に対して責任を持った行動を常にしている	看護学生としての接遇マナーを身につけています。また、ルールや時間を守っています。チームの一員として報告・連絡・相談・確認ができ、感染管理・安全管理に対して責任を持った行動をしています	看護学生としての接遇マナーを身につけて、時間を見守ることについて、助言のもとでいる。チームの一員として報告・連絡・相談・確認ができ、感染管理・安全管理を助言のもとでいる	看護学生としての接遇マナーについて助言をしても改善がみられない。また、ルール、時間が守れない。かつ、チームの一員として報告・連絡・相談・確認、感染管理、安全管理について助言をしてできない
	自らの課題を見出し、学び続けることができる	ディプロマポリシー5 ・継続的な学習	観察対話 自己学習	自分がやるべきことに対して自発的に学習を積み重ね、わからない部分を指導者に質問し解決している	自分がやるべきことに対して自発的に学習ができ、わからない部分を指導者に質問している	助言をもとに学習に取り組んでいる	助言があっても学習に取り組めていない

課題ポートフォリオ 達成度評価（自己評価）

評価規準：実習目的・目標の到達に向けて、自らの課題を見出し、学び続けることができる（主体的に学習に取り組む態度）

評価資料：課題ポートフォリオ（実習ファイルに挟む）

評価基準：領域により配点が異なるため評価表を確認すること

7点配点：主体的に取り組めた（7点）、どちらかと言えば主体的に取り組めた（5点）、どちらかと言えば主体的に取り組めなかった（3点）、主体的に取り組めなかった（1点）

5点配点：主体的に取り組めた（5点）、どちらかと言えば主体的に取り組めた（4点）、主体的に取り組めた部分と取り組めなかった部分があった（3点）

どちらかといえば主体的に取り組めなかった（2点）、主体的に取り組めなかった（1点）

4点配点：主体的に取り組めた（4点）、どちらかといえば主体的に取り組めた（3点）、どちらかといえば主体的に取り組めなかった（2点）、主体的に取り組めなかった（1点）

課題ポートフォリオ

実習科目名 _____

学籍番号 _____ 氏名 _____

実習目的・実習目標の達成に向けて、自らの課題を見出し、学び続けることができる

- ・自分自身の学習状況を把握（自分がやるべきことは何か）・調整（学習の進め方について試行錯誤）し、粘り強く学ぶ（取り組む）ことを大切にしましょう

以下に、取り組み状況（内容・方法等）を記載し、成果物は実習ファイルに挟んでいきましょう

自己の課題

課題達成に向けた取り組み状況（日時、実施内容、方法等）<箇条書きでよい>

必要時、裏面に記載する

次の実習に向けた新たな課題

